



AMAZING GRACE



祈り 断食 聖別
2020

目次

断食への実用的な手引き 3

私の計画 6

序章: 驚くべき恵み 13

断食のための準備 豊かな恵み 15

1日目 義と認める恵み 20

2日目 招き入れる恵み 24

3日目 聖別する恵み 28

4日目 豊かにする恵み 32

5日目 十分な恵み 36

断食を終える 克服する恵み 40

断食への実用的な手引き

なぜ、断食か

断食は御国を前進させ、國々の運命を変え、リバイバルを起こし、人々の人生に勝利をもたらすために神が用いられる靈的な道具です。エブリネイションチャーチ アンド ミニストリーは、神の前にへりくだり、来る年のために自分自身を聖別し、全員で破れが起こることに同意するために、毎年、新年を5日間の祈りと断食で始めます。

イエスは断食された

それからイエスは、悪魔の試みを受けるために、御靈に導かれて荒野に上って行かれた。そして四十日四十夜、断食をし、その後で空腹を覚えられた。

マタイ 4:1-2

イエスは御靈の力を帯びてガリラヤに帰られた。すると、その評判が周辺一帯に広まった。

ルカ 4:14

イエスは、ご自分の目的を達成するためには、靈的な力が必要になるということを知っておられました。断食は私たちを靈的に強くし、神の働きができるように私たちを整えるのです。

断食は謙遜と聖別の行為である

私はそこ、アハワ川のほとりで断食を布告した。それは、私たちの神の前でへりくだり、私たちの子どもたちと、私たちのすべての持ち物のために、道中の無事を神に願い求めるためであった。

エズラ 8:21

へりくだるということは、神の恵みの結果として起こることです。私たちが祈ってへりくだる時、神の心へのアクセスを得ることになるのです。

断食は私たちが聖靈に敏感になるようにする

彼らが主を礼拝し、断食していると、聖靈が「さあ、わたしのためにバルナバとサウロを聖別して、わたしが召した働きに就かせなさい」と言わされた。

使徒 13:2

私たちが自然な欲求や世の中の娯楽を避けると、神の声にもっと敏感になります。そうなると、もっとうまく集中できるようになり、御心に従えるようになります。

断食はリバイバルをもたらす

わたしの名で呼ばれているわたしの民が、自らへりくだり、祈りをささげ、わたしの顔を慕い求めてその惡の道から立ち返るなら、わたしは親しく天から聞いて、彼らの罪を赦し、彼らの地を癒す。 2歴代誌 7:14

歴史を通じて、神は祈りや断食に応えてリバイバルをもたらし、国々を破滅から救われました。断食は私たちが祈りやとりなしにおいて継続して成功するのを助けてくれます。

断食は健康的である

断食は、消化器系統を毒素から浄化します。医師は断食をアレルギーやある種の疾患に対する治療とみなします。断食によって鍛錬することを学ぶことにより、私たちの人生にある非健康的な中毒症状を断ち切ります。

断食を計画する

ヨシュアは民に言った。「あなたがたは自らを聖別しなさい。明日、主があながたのただ中で不思議を行われるから。」

ヨシュア 3:5

祈る—断食を始める前に、時間をとり聖書を読んでください。聖霊に導きを求めて祈りましょう。7-9 ページに、自分の信仰の目標や、家族、友人、教会、国家へのはつきりとした祈りのリクエストを書いてください。

約束する—自分が約束し、しようとしている断食の種類について、前もって祈ってください。

6 ページに自分の計画を書いてください。自分が決心したことに従い通せるように、神に恵みを求めて祈りましょう。

行動する—断食の数日前から、少ない量を食べ始めましょう。糖分や脂肪分の高い食物は避けましょう。断食の週には、物理的、社会的な活動を制限するように計画しましょう。断食の間、誰かに祈りのパートナーになってもらうように頼み、その人に 8 ページにサインしてもらいましょう。

注意:あなたが妊娠している、授乳している、薬を飲んでいる場合には、医師に相談してください。あなたの状況により終日断食できない場合、あなたに最もふさわしいやり方を決めてください。

断食している間

イエスは答えられた。「『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばで生きる』と書いてある。」 マタイ4:4

焦点—デボーションをする時間をとりましょう。み言葉や聖霊の導きに応答する準備をしてください。

祈る—地域の教会の祈り会に少なくとも一度は参加しましょう。その週に、自分の家族、教会、牧師、国、キャンパス、宣教のために祈りましょう。

補充する—食事の時間には、その代わりに聖書を読み、祈りましょう。水をたくさん飲み、できるだけ休んでください。短気やイライラなど、肉体的な弱さや精神的な不快感が一時的に発生することに備えましょう。

断食を終える

何事でも神のみこころにしたがって願うなら、神は聞いてくださること、これこそ神に対して私たちが抱いている確信です。私たちが願うことは何でも神が聞いてくださると分かるなら、私たちは、神に願い求めたことをすでに手にしていると分かります。

1ヨハネ 5:14-15

食べる—徐々に固い食物を取り入れましょう。あなたの身体は、通常の食事に慣れるまで時間がかかります。果物、ジュース、サラダから始め、その後で野菜を増やしてください。終日、少しの量を食べてください。

祈る—諦めないで祈り続けてください。神の忠実さとタイミングを信頼してください。新たに発見した、神への情熱を一年中持ち続けてください。あなたの祈りに神が答えてくださることを信じましょう。

私の計画

1日目

- 水のみ
- 飲み物のみ
- 1食のみ
- その他の方
- 祈り会への参加

2日目

- 水のみ
- 飲み物のみ
- 1食のみ
- その他の方
- 祈り会への参加

3日目

- 水のみ
- 飲み物のみ
- 1食のみ
- その他の方
- 祈り会への参加

4日目

- 水のみ
- 飲み物のみ
- 1食のみ
- その他の方
- 祈り会への参加

5日目

- 水のみ
- 飲み物のみ
- 1食のみ
- その他の方
- 祈り会への参加

私は…を神様に感謝しています。

応えられた祈り

2019年の主な出来事、答えられた祈り、学んだことをリストにしましょう。

2020年に、 私は神様が…をしてくださると信じます。

個人的な信仰の目標

靈的なリババル・肉体的な癒し・繁栄と豊かさ・おおいに寛大になること

私の家族

人間関係の回復・家族の救い

私の教育/仕事

優秀さ・昇格

私のミニストリー

スマートグループの成長・仲間、級友、同僚の救い

あなたがたのうちの二人が、どんなことでも
地上で心を一つにして祈るなら、天におられ
るわたしの父はそれをかなえてくださいます。
マタイ 18:19

祈りのパートナー

私は・・・のために祈ることを約束します。

私と家族

私の教会

教会のリーダーシップ・備え・弟子づくりのミニストリー

私の地域の共同体

キャンパスや教育機関・行政・伝道の機会

私の国

官僚・政治家・靈的リバイバル・経済的繁栄・平和と秩序

エブリネイション

もっと教会が開拓されるように祈ってください

わたしに求めよ。わたしは國々をあなたへのゆずりとして与える。地の果ての果てまで
あなたの所有として。詩篇 2:8

エブリネイションは、キリストに従う者になることが最も危険な 50 か国の中 31 か国で働いています。エブリネイションがまだ教会を開拓していない多くの国がこのリストにあります。この国々で迫害を受けている信者のために、また、あらゆる国に弟子をつくるという神の召しに従って、教会開拓する人々の忍耐のために、信仰をもってお祈りください。

*このリストはオーブン・ドアーズ・ワールド・ウォッチ・リストより収集しました。
太字の斜体で記載されている国には、現在エブリネイションの教会があります。

アフガニスタン	カザフスタン	パレスチナ自治区
アルジェリア	ケニヤ	カタール
アゼルバイジャン	クウェート	ロシア
バングラデシュ	ラオス	サウジアラビア
ブータン	リビア	ソマリア
ブルネイ	マレーシア	スリランカ
中央アフリカ共和国	モルジブ	スーダン
中国	マリ	シリア
コロンビア	モーリタニア	タジキスタン
エジプト	メキシコ	チュニジア
エルトリア	モロッコ	トルコ
エチオピア	ミャンマー	トルクメニスタン
インド	ネパール	アラブ首長国連邦
インドネシア	ナイジェリア	ウズベキスタン
イラン	北朝鮮	ベトナム
イラク	オマーン	イエメン
ヨルダン	パキスタン	

もっと宣教師が遣わされるように祈ってください

「だから、収穫の主に、ご自分の収穫のために働き手を送ってくださるように祈りなさい」
マタイの福音書 9:38

イエスはもっと多くの働き手が収穫の畑に出て行くように、—私たちの場合は世界中にあるキャンパスや街へ出て行くように—私たちに熱心に祈るよう教えられました。



9:38 の挑戦を受けてください

目覚まし時計を午前(あるいは午後) 9:38 分にセットしてください。目覚まし時計が鳴るたびに、神様が大学伝道の宣教師や教会開拓者を遣わしてくださいって、地の果てにまで、大胆に福音を告げ知らせるように祈ってください。

2020 エブリネイション キャンパス カンファレンスのために 祈ってください

福音の奉仕者として整えられるために、毎年学生たちが世界規模で行われるエブリネイション キャンパス カンファレンスに集まります。2020 年、私たちのカンファレンスでは神の驚くべき恵みに焦点を置きます。世界中の学生たちが、神との関係を深める恵みを理解し、また、自分たちのキャンパスで人生を変革させる恵みを共有するために力づけられます。

序章:

驚くべき恵み

「アメイジング・グレイス」は今日、世界中で有名で最も愛されている賛美歌の一つです。1772年ジョン・ニュートンによって書かれ、その歌詞はある種の自叙伝でした。クリスチヤンとして育てられましたが、ニュートンは青年になって自分の信仰を捨て、彼の人生は徐々に、卑劣で、恥すべきものになっていきました。しかし、神の恵みにより、大西洋の奴隸船で働いている時に、彼は自分の罪を悔い改め、イエスキリストを救い主として信じました。何年も経て、英國国教会の聖職者となり、貴重なこの賛美歌の歌詞を書いたのです。ジョン・ニュートンが「アメイジング・グレイス」に麗しい言葉を記すことができたのは、彼が自らこの恵みを経験したからでした。神の好意や愛を受けるに値するものを何も持たない、悲惨な罪人であったのに、神は暗闇から彼を召し出して救われました。

神の驚くべき恵みを体験したもう一人の人アブラハムです。創世記12章1節では、神は、地上の全人類の中からアブラハムを召し、彼との人間関係を始められました。アブラハムには、そのような例外的な好意を受けるに値するものは何もありませんでした。事実、ヨシua記24章2節は、彼は他の神々を礼拝する者であったと語っています。しかし神はアブラハムを選ばれ、神ご自身との契約関係に入れられたのです。それはアブラハムの価値に基づくことではなく、神の恵みによるものでした。この関係の一部として、神はアブラハムを祝福し、彼を偉大な民族にすることを約束されました。彼と妻には子どもがありませんでしたが、神は約束を成就され、息子イサクを与えられたのです。

アブラハムの子孫であるイスラエル人は偉大な民族になるまで増加し続けました。しかし問題がありました。彼らはエジプトで奴隸だったのです。そこで神は、力強い御手で彼らを奴隸状態から解放し、約束の地へ導き入れて、再び驚くべき恵みを現わされました。(出エジプト記1-14章、ヨシua記1-5章)アブラハムのように、イスラエル人にも神の好意を受けるに値するものは何もませんでした。彼らはうなじが固く、不従順な民でした。神の恵みに愛と誠実さで応じるかわりに、彼らの心は他の神々へ向きました。神が鍛錬されると、彼らは悔い改め、神に立ち返りましたが、その悔い改めはいつも一時的なものでした。御民の心を変えるためには何かがもっと必要でした。

そこで神は、救いをもたらすためにご自分の御子を送り、驚くべき恵みを再び示されたのです。この救いはイスラエル人だけのものではなく、全人類のためのものでした。

アブラハムやイスラエル人のように、私たちは、自分たちの価値の故に神の好意や救いを受けるのではなく、私たちがイエスキリストに信仰を置き、私たちを救うためイエスがご自分の人生と死、よみがえりにおいてしてくださったことを信じる時、恵みの故に、神の好意や救いを受けるのです。そして、イエス様を通して私たちが受けるこの恵みは、私たちを救うだけでなく、私たちの心を内側から変革させます。今週、私たちの救い主であるイエスキリストによって私たちが受ける驚くべき恵みのことを思い返しながら、クリスチャン人生を生きるため、それがどのように私たちを強めるのかを探求します。主の驚くべき恵みによって私たちは救われ、主の驚くべき恵みによって、私たちはイエス様への忠実さと従順の内を歩むことができるのです。

断食のための準備: 豊かな恵み

ローマ人への手紙 5:15-21 を読んでください

ヨハネの福音書 1:14-18; コリント人への手紙第一 15:20-26; 黙示録 22:1-5

もし一人の違反により、一人によって死が支配するようになったのなら、なおさらのこと、恵みと義の賜物をあふれるばかり受けている人々は、一人の人イエス・キリストにより、いのちにあって支配するようになるのです……それは、罪が死によって支配したように、恵みもまた義によって支配して、私たちの主イエス・キリストにより永遠のいのちに導くためなのです。

ローマ人への手紙 5:17, 21

映画「アベンジャーズ/エンドゲーム」が昨年公開された時、公開初週には 12 億米ドルをもたらし、世界中の人々が善良な英雄のストーリーを愛していることがわかりました。しかし、これはただの最近の現象ではありません。歴史を通じ、あらゆる文化において、人は英雄に、すなわち、悪である強敵に打ち勝つ男性や女性に夢中になってきたのです。私たちに語りかけるその勇敢な英雄には何かがあるのです。私たちはみな、自分が救われる必要があることを奥深いところで分かっていながらも、自分の中にこの英雄たちに似た何かがあることを願います。

ローマ人への手紙 5 章 17 節で、パウロは、かつては罪が私たちの人生を支配していたが、恵みの豊かさ故に、私たちは、今ではキリストと共にいのちにあって支配していると語っています。私たちがキリストを知るようになると、自分の罪が赦され、神の子どもとして迎え入れられて、この豊かな恵みを喜ぶことを経験します。しかし、私たちがイエスに従い始めてすぐに学ぶことは、罪との戦いは終わりにはほど遠く、恵みが必要であるのは、罪の赦しのためだけでなく、罪との戦いのためなのだということです。

21 節で、パウロは続けて、イエスにおいて私たちに与えられているこの恵みは、ただ私たちに溢れているだけでなく、私たちを支配していると語ります。恵みは私たちの罪を支配し、誘惑を支配し、弱さを支配し、さらに絶望をも支配するのです。私たちはよく、自分の力で自分の罪や弱さ、あるいは絶望を克服しようとします。私たちが自分自身のストーリーの英雄になりたがるのです。しかし、自分自身のヒーローになろうとすることによってではなく、私たちを恵みで溢れさせてくれるような、より良い英雄が私たちには必要だと認識することで克服できるのです。

ローマ人への手紙のこの章でパウロは、キリストがどのようにしてアダムの罪に勝利され、罪と死を克服し敗北させた究極の英雄になられたかを表しています。あなたに溢れ、イエスキリストによってあなたを支配するこの恵みは、かつて支配していた罪や死の力よりも大きいのです。私たちがイエス様を信頼し、ゆだねると、主の勝利の内を歩むことができるのです。

キリストの豊かな恵みの故に、あなたは人生を支配することになります。

メモ

思い返しましょう

キリストがご自身の恵みによって、あなたの人生のヒーローとなられたはつきりとした実例を書いてください。

時々、私たちは自分の力で生きようとしていることに気がつかないことがあります。恵みを受け入れることが難しい時があるのはなぜでしょうか？

恵みはどのように、あなたが罪と死の力を克服できるようにしますか？

祈りましょう

こういうわけで、ちょうど一人の違反によってすべての人が不義に定められたのと同様に、
一人の義の行為によってすべての人が義と認められ、いのちを与えられます。

ローマ人への手紙 5:18

主よ、あなたの豊かな恵みの賜物を感謝します。あなたの恵みは、私を罪から救っただけでなく、今では、キリストの義によって私を支配しています。私があなたとの関係に入れるように、究極の犠牲を払ってくださってありがとうございます。罪と死に対するあなたの勝利の中を生きられるように助けてください。私は自分の人生にあなたの義を宣言し、あなたの義は私の失敗よりも強いことを感謝します。イエス様のお名前によって、祈ります。アーメン

1日目

義と認める恵み

テオスへの手紙 3:3-7 を読んでください

ローマ人への手紙 3:21-31; ガラテヤ人への手紙 3:15-21; ピリピ人への手紙 3:7-11

それは、私たちがキリストの恵みによって義と認められ、永遠のいのちの望みを抱く相続人となるためでした。 テオスへの手紙 3:7

この節でパウロは、私たちは恵みによって義とされていると語っています。パウロがこのように語る時、彼は義認ということに言及しているのです。義認とは、私たちの罪が、過去、現在、将来において赦されており、ご自分の目に私たちが義であると神が宣言される合法的な宣告です。この義の宣言は、私たちの内にある正義に基づくものではありません。私たちがイエス様に信仰をおくとき、イエス様の義が私たちに与えられることになるのです。

もしもあなたが、自分の銀行口座に誰かからお金を振り込まれたことがあるなら、このことが理解できるでしょう。誰か別の人のお金が自分の銀行口座に振り込まれるように、キリストの義があなたの靈的な銀行口座に振り込まれます。そして、この義認が恵みによってなされるのは、私たちが行った行為に基づくのではなく、キリストが私たちのためにしてくださったことによるのです。

パウロは続けて、私たちは恵みによって義と認められ、新しい相続財産、すなわち永遠のいのちの望みを受け取ったと語ります。今週祈りと断食を始め、神の恵みの豊かさを探る時、ここから始めることが大切なのです。キリストにあって私たちのものである永遠のいのちという賜物は、私たちの良い行いに基づくのではなく、私たちを救うためイエスがご自分の人生と死、よみがえりにおいてしてくださったことに基づきます。信仰によって受け取る恵みの賜物なのです。

テオスへの手紙 3 章 3 節でパウロは、「私たちも以前は、愚かで、不従順で、迷っていた者であり、いろいろな欲望と快樂の奴隸になり、惡意とねたみのうちに生活し、人から憎まれ、互いに憎み合う者でした」と語ります。これがキリストなしの私たちであり、主の恵みがなければ、そのままであり続ける私たちの姿です。これから聖別の週を始めるにあたり、救いにあって神が私たちに示してくださった恵みの故に、賛美と感謝をささげましょう。

義と認めてくださるキリストの恵みの故に、あなたには永遠のいのちがあるのです。

メモ

思い返しましょう

自分が努力したのではなく、誰かがあなたに高価な贈物をくれた時のことを思い返しましょう。
そのことを思い出すと、どのように感じますか？

恵みによって義と認められるとは、どういうことですか？

義と認めてくださる主の恵みに対して、今日神にどのように感謝を表しますか？

祈りましょう

それは、私たちがキリストの恵みによって義と認められ、永遠のいのちの望みを抱く相続人となるためでした。 テオスへの手紙 3:7

主よ、あなたの恵みなしには、私はあなたを天のお父さんと呼ぶことはできなかつたでしょう。私を義と認めてくださったことを、私に新しい希望—永遠のいのちと、あなたと共にあるいはのち一を与えてくださったことを感謝します。私の過去にもかかわらず、あなたの恵みによって、私はあなたと正しい関係を持つことができるようになりました。私は、あなたの御座の前に行くことができるということを、そして、あなたが私の祈りを聞いてくださるということを知っているので、いまだに私をつかんでいる罪を悔い改めます。あなたは、キリストの義を、私が自分の力では決して得ることができない義を、無償で私に与えてくださいました。あなただけが受けるにふさわしい賛美と讃れを捧げます。あなたが私を義と認めてくださったことによる恵みを覚えているようにしてください。イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

2日目

招き入れる恵み

ヘブル人への手紙 4:12-16 を読んでください

エペソ人への手紙 3:7-13; ヘブル人への手紙 7:15-19; ヘブル人への手紙 10:19-25

ですから私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、折りにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。 ヘブル人への手紙 4:16

どのような時でも、世界中には飛行機で飛んでいる人が100万人以上います。仕事や娯楽のために旅行しているのかも知れませんが、彼らが共通して持っているものが1つあります。皆が搭乗券を持っているのです。搭乗券なしには、保安検査を通ることは不可能で、ましてや飛行機に乗ることもできません。飛行機は単に、搭乗券を持たない者にとっては立入禁止区域なのです。

イスラエルで立入禁止区域であったのは、幕屋の内側、至聖所と呼ばれるところでした。神のご臨在のあるこの聖なる場所は、幕屋の他の部分から幕で仕切られ、民の罪のための犠牲をささげる贋いの日に大祭司だけが幕を通って中に入ることができました。ヘブル人への手紙で著者は、イエスが私たちの偉大な大祭司になられたと言っています。十字架上で私たちのためにしてくださったことの故に、幕は2つに引き裂かれ、イエス様に信仰を置く全ての者が大胆に神のご臨在の中へ入ることが許されました。イエスが私たちの「搭乗券」となられ、かつて私たちには立入禁止区域であった場所へ入ることが許可されたのです。そして主は、飛行機への搭乗通路以上のものを、神ご自身との関係へのアクセスを許されます。

しかし、私たちの人生には、神のご臨在へのアクセスという私たちが持つ利点を用いさせなくするような状況がよく起こります。長引く罪への恥意識や、急激な苦しみが原因で起こった幻滅感かも知れません。あるいは、時々、ミッションに集中し過ぎて、神のもとへ走っていくことや主のご臨在の中で時を過ごすことを止めてしまうことかも知れません。これが敵の策略で、私たちを神のもとへ走らせないようにするのです。敵は、私たちがそこで折りにかなった助けとなるあわれみや恵みを受け取るのを知っているからです。神と交わり、主から恵みを受けることで、私たちは誘惑に立ち向かい、苦しみを耐え、主の使命を達成することができるのです。

キリストの招き入れる恵みにより、あなたは神に近づくことができます。

メモ

思い返しましょう

子どもは自分の必要を制限なしに表し、ためらうことなく両親に求めます。あなたはどれくらい頻繁に、子どものような信仰で神に近づきますか？

あなたを葛藤させ、キリストの招きを受け入れないようにさせる信念は何ですか？
その考え方に対する、真実で聖書的な対応を書いてください。

あなたが神に近づける具体的な方法は何ですか？

祈りましょう

ですから私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、折りにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。

ヘブル人への手紙 4:16

天の父なる神様、あなたの恵みが、私があなたとの関係を持つための道を作ってくれました。私の過去の恥や、自分がかつてどのような者であったかという思い煩いによって、あなたの御座に行くの止めさせられることはない宣言します。あなたは勝利をもって死に打ち勝ち、私は主のご臨在の中へ招かれるようになりました。主よ、あなたは私の葛藤を知っておられ、ご自分に近づかせるために私を呼ばれます。あなたの声を聞き、最も暗い時にも、嬉しい時にも、自信を持ってあなたに近づけるように助けてください。イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

3日目

聖別する恵み

テオスへの手紙 2:11-14 を読んでください

コリント人への手紙第一 6:9-11; テサロニケ人への手紙第一 4:1-8; ピリピ人への手紙 2:12-13

実に、すべての人に救いをもたらす神の恵みが現れたのです。その恵みは、私たちが不敬虔とこの世の欲を捨て、今の世にあって、慎み深く、正しく、敬虔に生活し..

テオスへの手紙 2:11-12

ライフコーチは国際的な現象になりました。国際コーチ連盟は、2012年140か国に47,500人のライフコーチがいて、1時間に平均229米ドルを課して、何を行うことが正しいことかを見極めるコーチをしていると報告しました。コーチは、もっと明確にするような質問をしたり、励ましたり、肯定的な目標を断言したりして、自分の顧客が責任を取れるように助けます。

私たちにも、自分のクリスチャンの歩みのライフコーチがいます。それが神の恵みです。「訓練する」と訳されている言葉は「子どもを訓練する者」ということを意味しますが、もっと現代的な考え方では「ライフコーチ」なのかも知れません。恵みが、「不敬虔とこの世の欲を捨て、今の世にあって、慎み深く、正しく、敬虔に生活する」ように「コーチする」のです。

テオスは、パウロからこの手紙を受け取った時、クレタ島にいました。クレタ島は、かつて偉大な文明国でした。ところが、道徳的に堕落し、その状況下で、恵みの概念がクレタ人の信者の中でゆがめられました。彼らはおそらくこのように理論づけたのでしょう。「救いとは恵みだけによるもので、自分たちは何も付け加えなかった。自分の行為が救いに何も関係しないのなら、自分が望むように生きることができ、神は私たちの罪を見逃される。」パウロは、この手紙や他の書簡の中で、この観点を激しく攻撃しました。

聖書は、私たちを救うのが恵みであるように、また、罪に対して「いいえ」と言い、聖い生活を送れるように私たちを力づけるのも恵みであると語ります。これが聖別というプロセスなのです。聖別とは神の恵みの働きであり、私たちはこの働きに参加するように召されています。コーチするのと同様に、私たちは責任を取り、プロセスに参加しなければならないのです。恵みは今、あなたの人生に働いていて、罪を捨て、敬虔な人生を生きるように「コーチしている」のです。

キリストの聖別する恵みの故に、あなたは罪に対して「いいえ」と言うことができます。

メモ

思い返しましょう

あなたは、質問してくれて、明確にし、励まして、あなたの肯定的な目標を支持してくれるような人を持つことが重要だと思いますか？どうしてですか？

恵みと聖別のプロセスを通して、神はどのように、私たちがクリスチヤン人生を生きるのを「コーチ」されますか？

神の恵みは私たちを導き、正しくして、私たちがもっとキリストのようになれるように、また、罪に対して「いいえ」と言えるようにします。あなたはどのように今まで聖別されてきましたか？

祈りましょう

実に、すべての人に救いをもたらす神の恵みが現れたのです。その恵みは、私たちが不敬虔とこの世の欲を捨て、今の世にあって、慎み深く、正しく、敬虔に生活し… テオスへの手紙 2:11-12

天の父なる神様、あなたの恵みによって私が救われ、私を変えてくださっていることを感謝します。あなたは、私があなたの後を追い、従い、敬虔な生活をする力を与えてくださいます。あなたを知る前の私の行動の仕方や話し方を捨てることを教えてください。私の人生があなたの設計に合うように、私の願いを変えてください。イエス様、私がもっとあなたのようになれるようになれるよう、あなたが毎日私と共に歩んでくださることをありがとうございます。あなたの救いが私の内に働いて、あなたに讃れと栄光がもたらされるように祈ります。イエス様のお名前によって。アーメン。

4日目

豊かにする恵み

コリント人への手紙第二 9:6-11 を読んでください

箴言 11:24-25; ルカの福音書 6:30-38; ピリピ人への手紙 4:17-19

神はあなたがたに、あらゆる恵みをあふれるばかりに与えることがおできになります。あなたがたが、いつもすべてのことにも満ち足りて、すべての良いわざにあふれるようになるためです。……あなたがたは、あらゆる点で豊かになって、すべてを惜しみなく与えるようになり、それが私たちを通して神への感謝を生み出すのです。 コリント人への手紙第二 9:8、11

メソジスト教会の創始者ジョン・ウェスレーは、寛大であることに献身した人でした。1731年、ウェスレーの収入は30ポンド(日本円約4200円)で、一方、支出は合計28ポンドでした。残りの2ポンドを自分のために使う代わりに、彼はそれを貧しい人へ献金することに決めたのです。間もなくして、ウェスレーの収入が2倍になった時も、彼は28ポンドで生活することを続け、貧しい人にもっと寛大に献金できるようにしました。彼の収入が何千ポンドになった時でも、28ポンドで生活することを続け、残りを献金しました。神はウェスレーの人生を大いに豊かにされました。彼は大切な事を理解していました。それは、他者の人生に神の祝福をもたらすために、神の恵みによって、彼は豊かにされたということです。

コリント人への手紙第二9章で、パウロはエルサレムの貧しい人への献金を集め、寛大であるという事についての聖書的な原則を説明しています。私たちが少ししか持っていないなくても、多く持っていても、私たちは喜んで捧げる者になるように薦められています。このことは簡単に理解できる原則ですが、実践するのははるかに難しい原則です。いろいろな理由や方法で、金銭への愛が私たちの心をつかみます。私たちに安心や意義、力を備えてくれる金銭を信頼することは非常に簡単なことです。

しかし、私たちが聖書の神に、すなわち、ご自分の御子を与えられた方、すべての恵みをあふれるばかりに与えられる方に出会うと、物事は変わり始めます。この寛大な神に信頼することを学ぶと、主は私たちの人生のあらゆる領域を豊かにし、私たちに主の恵みを十分に経験させてくださるのであります。神の恵みで、私たちの心をつかんでいた金銭の力が緩み始め、私たちは寛大になることができるのです。既にとても寛大に与えてくださった神は、私たちが良いわざにあふれるようにし続けてくださいます。

キリストの、豊かにしてくださる恵み故に、あなたは寛大になることができるのです。

メモ

思い返しましょう

あなたが喜んで捧げた時のことを考えてみましょう。それは、どうして、あなたにとって喜ばしいプロセスだったのですか？

神の恵みは、私たちを救い、私たちのために備えて下さる主の力や意志によってはっきりと表れています。神は今まで、あなたのどのような必要のために備えて下さいましたか？

恵みと捧げることとは、互いにどのように関係していますか？

祈りましょう

あなたがたは、あらゆる点で豊かになって、すべてを惜しみなく与えるようになります。それが私たちを通して神への感謝を生み出すのです。

コリント人への手紙第二 9:11

主よ、私があなたを賛美するのは、あなたが数えきれない方法で私にずっと寛大でおられるからです。あなたの親切や祝福を受けるに値することを、私は何もしませんでしたが、あなたはそれをあふれるほどにしてくださいました。自分自身の手によるわざですら、あなたの力の故に生み出されたのです。私へのあなたの心を感謝します！あなたの恵みによって、私の心をあなたの寛大さを反映するものへと変えてください。あなたが私にくださった祝福は、私の周りにいる人々にあなたの寛大さを分かち合うためにあるということを分からせてください。信仰をもって、大いに収穫すると信じながら種をまき、さらに寛大になれるように助けてください。イエス様のお名前によって祈ります。アーメン

5日目

十分な恵み

コリント人への手紙第二 12:1-10 を読んでください

イザヤ書 40:27-31; イザヤ書 43:1-2; マタイの福音書 5:2-11; コリント人への手紙第二 3:3-7

しかし主は、「わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さのうちに完全に現れるからである。」と言われました。ですから私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。コリント人への手紙第二 12:9

バナナブレッドは、作るのが簡単で、ケーキのようなパンですが、熟し過ぎたバナナを利用する方法としてアメリカで開発されました。熟し過ぎたバナナはどうしても腐った味がしますが、バター、砂糖、小麦粉を混ぜると美味しいものになります。私たちが試練に合う時にも同じことが言えるのです。

私たちの試練は神の恵みの作業場です。今の生活でも、将来の希望であっても、神はあなたの人生で腐って痛みのあるものを甘く美しいものへと変える働きをしておられます。主はいつもすべてのことに働いてあなたの益としてくださるのです。

コリント人への手紙第二 12 章でパウロは、彼の肉体に 1 つのとげが与えられたと読者に語っています。彼が主にそれを取り去ってくださいと願った時、主は「わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さのうちに完全に現れるからである」と応えられました。パウロの「とげ」が何であったのかを特定しようとして数えきれないほどの時間が費やされましたが、彼がそれを曖昧にしたのは、歴史を通してクリスチヤンがこれを読み、彼の立場に立つことができるようしようとしたからかも知れません。私たちには皆、大きな痛みや苦しみを起こす自分のとげや状況、試練があります。しかし、良い知らせは、主がパウロに語られたこの言葉は、主があなたに語っておられる言葉で、「わたしの恵みは十分である」のです。

これは、あなたの人生にとげが入ることを許された方は、あなたの罪を負う時に、十字架上でいばらの冠をかぶられた方だからです。世の苦しみを贖うためにその中へ入られた方は、今あなたの苦しみの中をあなたと一緒に歩いておられる同じ方なのです。あなたのとげが何であれ、最も激しい試練や一番深い痛みの中でも、あなたにとってキリストの恵みは十分です。今日十分で、明日も十分なのです。

キリストの十分な恵みの故に、あなたは苦しみを耐えることができます。

メモ

思い返しましょう

あなたは人生の困難にどのように対応しますか？

イエス様のパウロへの応答によって、あなたは恵みについて何を学びましたか？

神の十分な恵みについて、このことを理解すると、困難へのあなたの応答の仕方はどのように変わりますか？

祈りましょう

しかし主は、「わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さのうちに完全に現れるからである」と言われました。ですから私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。

コリント人への手紙第二 12:9

天の父なる神様、あなたが私を見ておられるので、私の痛みや苦しみはどれも気づかれずに過ぎゆくことはありません。問題の渦中にあっても、あなたは決して私のそばを離れられませんから、私はあなたを信頼することができます。あなたの恵みは私に十分です。私が弱い時にあなたの力が完全になることを思い出させてください。主よ、私が自分の力や能力を誇り過ぎれば、私をへりくだらせて、あなたがどれほど遠くまで私を運んでくださったかを分かるようにしてください。私の人生のあらゆる時期に、あなたの御名があがめられるように祈ります。あなたに讃れ、栄光、力がありますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

断食を終える

克服する恵み

ローマ人への手紙 6:12-18 を読んでください

コリント人への手紙第二 5:17; コロサイ人への手紙 3:5-10; ペテロへの手紙第一 2:24-25

罪があなたがたを支配することはないからです。あなたがたは律法の下にではなく、恵みの下にあるのです。ローマ人への手紙 6:14

モノポリーというゲームでは、プレイヤーはできるだけ多くの金銭を得るために、盤の上を周回してできるだけ多くの不動産を購入しようとします。このゲームで最もイライラさせられるのは、刑務所へ送られて、そこで何度もターン（自分の番）を逃すことです。しかし、幸運にも「無償で釈放」のカードを引けば、刑務所を出るフリーパスを得ることになります。

時々私たちは「無償で釈放」のカードのように福音を現わすことがあります。このようにすると、イエス様にあって私たちに与えられている救いを過小評価することになってしまいます。確かに、救いは地獄からの解放ですが、はるかにそれ以上のものもあるのです。ローマ人への手紙 6 章 14 節についてチャールズ・スバルジョンが説教した時、彼は「私たちが救いということで意味するのは、罪を愛することからの解放、罪の習慣からの救済、罪の願望から自由になることだ」と言いました。ですから、イエス様にあって私たちに与えられている救いとは、ただ地獄からの解放だけではなく、罪自体の力からの解放なのです。

律法には、このようにする力は決してありませんでした。その代わりに律法は、私たちが神の聖さの基準からどれほど足りないかを示すことによって、私たちがいまだにどれほど罪に束縛されているかを現わすにすぎません。イエスキリストの福音、恵みの福音のみが、罪の力から私たちを自由にします。今週私たちが探求したことは、始めから終わりまで、福音とは恵みの福音であるということです。しかし、それは私たちが自分の好き勝手に生きる許可を与えてくれるということではありません。かえって、恵みは私たちを鍛錬する力なのです。神の恵みの故に、私たちは罪の支配から自由にされ、義の人生を生きるために力づけられているのです。

キリストの、克服する恵みの故に、あなたは罪から自由になって生きることができます。

メモ

思い返しましょう

私たちが罪の力から自由になり、誘惑に打ち勝つ力をもってクリスチャン人生を生きるために、神の恵みは私たちを鍛錬し力づけます。あなたの人生で、克服するために神の恵みを必要とすることは何ですか？

今週の祈りと断食、聖別の後、神の恵みについての新しい観点はどのようにあなたの人生を変えましたか？

あなたは神の恵みを他の人にどのように説明しますか？

祈りましょう

罪があなたがたを支配することはないからです。あなたがたは律法の下にではなく、恵みの下にあるのです。ローマ人への手紙 6:14

主よ、あなたは私を罪の力から自由にしてくださいました。私はあなたの恵みにあって従順に生きることを選びます。あなたは墓や罪、死に打ち勝たれ、私に死からいのちへもたらされた者として生きる力を与えてくださいました。主よ、私の人生を変えてくださった恵み、また、私の願いを変えて下さるあなたの恵みにあって生きるため、私の内に情熱を与えてください。あなたの恵みの贈物は罪に打ち勝ち、あなたと私との隔たりの橋渡しとなってくれました。感謝します。あなたになるために私を形造ってくださっていることを知り、私はあなたの恵みの中で安らぎます。イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。